



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
 コード番号 5702 URL <https://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 林 繁典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部担当 (氏名) 川口 絵里 (TEL) 06-6444-2751
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	97,609	30.6	3,739	146.1	3,366	229.5	2,359	257.6
2026年3月期第1四半期	74,734	19.5	1,519	86.0	1,021	22.4	659	25.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,175百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △1,903百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	59.61	58.70
2026年3月期第1四半期	16.67	16.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	199,196	79,090	39.3
2026年3月期	177,864	77,102	42.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 78,273百万円 2026年3月期 76,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	220,000	46.2	12,040	360.2	11,070	566.8	8,330	749.2	210.50
通期	442,800	33.7	17,550	141.5	16,090	186.3	12,150	230.1	307.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	43,629,235株	2026年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,057,017株	2026年3月期	4,056,961株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	39,572,246株	2026年3月期1Q	39,572,524株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信 (添付資料) P. 3 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

1. 2027年3月期第1四半期の個別業績 (2026年4月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	63,729	43.6	1,909	134.4	2,596	213.9	1,912	255.0
2026年3月期第1四半期	44,378	18.5	814	—	827	498.2	538	625.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	48.32	47.58
2026年3月期第1四半期	13.61	13.40

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	134,400	53.5	4,390	202.4	6,070	262.6	4,640	296.8	117.25
通期	269,500	42.3	5,500	82.1	10,110	120.9	8,320	144.1	210.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や雇用情勢を背景に景気は底堅く推移したものの、中国では不動産市場の低迷や個人消費の伸び悩みが続き、欧州ではインフレ鈍化を背景に緩やかな持ち直しが見られました。一方で、中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の上昇や物流への影響に加え、各国の通商政策や地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況が継続しました。また、わが国経済についても、雇用・所得環境の改善や堅調な設備投資を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、中東情勢の悪化に伴う資源価格の上昇や部材調達への影響、物価上昇による個人消費への下押しなどが見られました。

当アルミニウム二次合金業界では、主要顧客である自動車・輸送機器関連の生産は底堅く推移したものの、BEV市場の伸びが鈍化する一方、HEV需要が堅調に推移するなど、市場構造が変化しつつあります。一方、中東情勢の緊迫化に伴う供給懸念が台頭し、アルミニウム相場は大幅に上昇しました。同様に、LME価格の上昇によりスクラップ価格の高止まりが継続し、依然として先行き不透明な事業環境が継続しました。

この結果、当社グループの連結売上高におきましては、国内及び海外において自動車・二輪向けダイカスト材及び鋳物材の販売が大きく伸びたことや、アルミニウム二次合金価格が上昇したこともあり、アルミニウム二次合金地金617億4千1百万円（前年同期比34.0%増）、商品・原料他358億6千7百万円（前年同期比25.1%増）で、これらを併せた売上高総額は976億9百万円（前年同期比30.6%増）となりました。

また、収益面におきましては、国内においては、LME相場の高騰による原料コスト上昇の影響を受け、製品価格の是正に取り組みました。また、海外においても、インド及びタイ拠点のアルミニウム二次合金セグメントの製品販売価格と原料価格の価格差（スプレッド）が拡大し、収益が改善いたしました。これらの結果、営業利益37億3千9百万円（前年同期比146.1%増）、経常利益33億6千6百万円（前年同期比229.5%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億5千9百万円（前年同期比257.6%増）を計上することとなりました。

事業別セグメントの状況は、次のとおりであります。

アルミニウム二次合金事業は、収益面の説明とおり、売上高は968億4千3百万円（前年同期比31.6%増）、営業利益は36億5千7百万円（前年同期比167.5%増）となりました。その他の事業セグメントについては、ダイカスト製品事業が低調に推移したことにより、売上高は12億5千1百万円（前年同期比18.8%減）、営業利益は8千5百万円（前年同期比43.3%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ206億7千万円増加し1,610億4千3百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が75億7千4百万円、商品及び製品が101億2千3百万円、原材料及び貯蔵品が44億1千万円増加したことと、現金及び預金が21億6千1百万円減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ6億6千2百万円増加し381億5千3百万円となりました。これは主に投資有価証券が8億1千2百万円、繰延税金資産が4千5百万円増加したことと、有形固定資産が2億1千万円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ175億1千万円増加し1,078億6千4百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が42億8百万円、短期借入金が125億7千6百万円、未払金が6億6千8百万円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ18億3千3百万円増加し122億4千1百万円となりました。これは主に長期借入金が15億3千2百万円、繰延税金負債が3億3百万円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億8千7百万円増加し790億9千万円となりました。これは主に利益剰余金が11億7千1百万円、その他有価証券評価差額金が4億4千3百万円、繰延ヘッジ損益が3億3千6百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2026年8月5日に「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,082	6,920
受取手形及び売掛金	74,421	81,995
商品及び製品	22,681	32,805
仕掛品	210	216
原材料及び貯蔵品	27,880	32,291
その他	6,107	6,826
貸倒引当金	△11	△13
流動資産合計	140,373	161,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,982	22,129
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,524	△12,647
建物及び構築物（純額）	9,457	9,481
機械装置及び運搬具	41,761	41,575
減価償却累計額及び減損損失累計額	△31,989	△32,044
機械装置及び運搬具（純額）	9,772	9,531
工具、器具及び備品	2,477	2,463
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,088	△2,089
工具、器具及び備品（純額）	389	373
土地	4,412	4,396
リース資産	2,207	2,228
減価償却累計額及び減損損失累計額	△580	△605
リース資産（純額）	1,626	1,622
建設仮勘定	694	735
有形固定資産合計	26,351	26,141
無形固定資産	211	216
投資その他の資産		
投資有価証券	7,461	8,274
長期貸付金	2	2
退職給付に係る資産	1,506	1,506
繰延税金資産	420	465
その他	1,895	1,897
貸倒引当金	△357	△351
投資その他の資産合計	10,928	11,795
固定資産合計	37,490	38,153
資産合計	177,864	199,196

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,221	20,429
短期借入金	67,968	80,544
未払金	2,519	3,187
未払法人税等	758	979
未払消費税等	145	65
未払費用	1,618	1,831
賞与引当金	333	208
その他	787	617
流動負債合計	90,354	107,864
固定負債		
長期借入金	6,162	7,694
役員退職慰労引当金	12	13
退職給付に係る負債	436	436
リース債務	231	227
資産除去債務	306	307
繰延税金負債	3,110	3,414
その他	146	146
固定負債合計	10,407	12,241
負債合計	100,761	120,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,717	8,717
利益剰余金	49,819	50,991
自己株式	△2,387	△2,387
株主資本合計	62,496	63,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,154	3,598
繰延ヘッジ損益	△38	297
為替換算調整勘定	10,154	10,190
退職給付に係る調整累計額	551	518
その他の包括利益累計額合計	13,822	14,605
新株予約権	142	142
非支配株主持分	640	674
純資産合計	77,102	79,090
負債純資産合計	177,864	199,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	74,734	97,609
売上原価	71,181	91,611
売上総利益	3,553	5,998
販売費及び一般管理費		
運搬費	783	956
貸倒引当金繰入額	—	1
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
賞与引当金繰入額	35	44
その他	1,213	1,254
販売費及び一般管理費合計	2,033	2,258
営業利益	1,519	3,739
営業外収益		
受取利息	37	56
受取配当金	64	83
持分法による投資利益	—	62
鉄屑売却益	24	34
その他	61	43
営業外収益合計	187	281
営業外費用		
支払利息	411	526
持分法による投資損失	44	—
為替差損	202	99
その他	26	28
営業外費用合計	685	655
経常利益	1,021	3,366
特別利益		
固定資産売却益	2	15
特別利益合計	2	15
特別損失		
固定資産除売却損	42	16
特別損失合計	42	16
税金等調整前四半期純利益	981	3,365
法人税、住民税及び事業税	504	1,079
法人税等調整額	△151	△93
法人税等合計	352	985
四半期純利益	628	2,379
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△31	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	659	2,359

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	628	2,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	443
繰延ヘッジ損益	3	336
為替換算調整勘定	△2,521	66
退職給付に係る調整額	△26	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	△54	△18
その他の包括利益合計	△2,532	795
四半期包括利益	△1,903	3,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,837	3,141
非支配株主に係る四半期包括利益	△65	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アルミニウム 二次合金				
売上高					
外部顧客への売上高	73,208	1,526	74,734	—	74,734
セグメント間の内部売上高 又は振替高	364	15	379	△379	—
計	73,572	1,542	75,114	△379	74,734
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	1,367	150	1,517	1	1,519

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額1百万円には、セグメント間の取引消去金額1百万円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アルミニウム 二次合金				
売上高					
外部顧客への売上高	96,375	1,234	97,609	—	97,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	468	17	485	△485	—
計	96,843	1,251	98,094	△485	97,609
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	3,657	85	3,742	△3	3,739

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△3百万円には、セグメント間の取引消去金額△3百万円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	アルミニウム二次合金		
日本	37,271	761	38,033
アジア(日本除く)	35,337	764	36,102
欧州	83	—	83
その他	515	—	515
顧客との契約から生じる収益	73,208	1,526	74,734
外部顧客への売上高	73,208	1,526	74,734

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	アルミニウム二次合金		
日本	51,485	651	52,136
アジア(日本除く)	44,230	583	44,814
欧州	195	—	195
その他	462	—	462
顧客との契約から生じる収益	96,375	1,234	97,609
外部顧客への売上高	96,375	1,234	97,609

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ダイカスト製品事業及びアルミニウム溶解炉事業を含んでおります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	895百万円	926百万円